

公立はこだて未来大学 特別講演会

デザイン

と

人間の未来

遥かなる
他者を
想像する

講師

久保田 晃弘

多摩美術大学美術学部
情報デザイン学科教授

2017年

10月5日(木) 18:30-20:00
(開場18:00)

会場:公立はこだて未来大学 講堂

定員200名 / 入場無料 / 事前申込不要

●お問い合わせ

公立はこだて未来大学
社会連携センター

TEL:0138-34-6549

(平日9:00~17:00)



公立はこだて未来大学
FUTURE UNIVERSITY HAKODATE



久保田晃弘(くぼた・あきひろ)

1960年生まれ。東京大学大学院工学系研究科船舶工学専攻博士課程修了・工学博士/非線形数値流体力学、人工物工学(設計科学)に関する研究を経て、1998年から現職。自然知能と知能の美学、ライブ・コーディングと自作楽器によるサウンド・パフォーマンスなど、さまざまな領域を横断・結合するハイブリッドなメディア芸術の世界を開拓中。平成27年度芸術選奨文部科学大臣賞(メディア芸術部門)を受賞。

科学技術が社会に普及浸透していくためには、文化的、芸術的なアプローチが必要不可欠です。

人工知能の普及、ロボットやサイボーグの誕生などで、私たちの日常生活の中にはさまざまな「他者」が入り込み始めました。私たち人間はそんな「他者」とどのように共存し、どのように自らを維持、進化、変容させていけばいいのでしょうか。

また、人間のための技術やデザイン、あるいは擬人化された知性や身体を超えて、私たちの想像力はどこまで遠くに行けるのでしょうか。

「一体何が、これからのデザインや芸術になり得るのか？」をみなさんと一緒に考えていきたいと思えます。

遙かなる他者を想像する

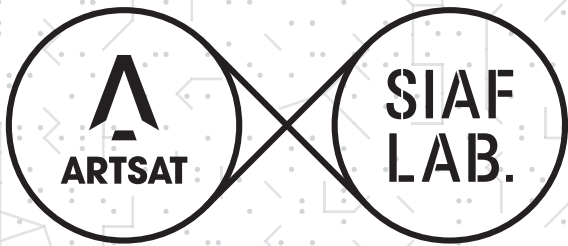
デザインと人間の未来

公立はこだて未来大学 特別講演会

講師

久保田 晃弘

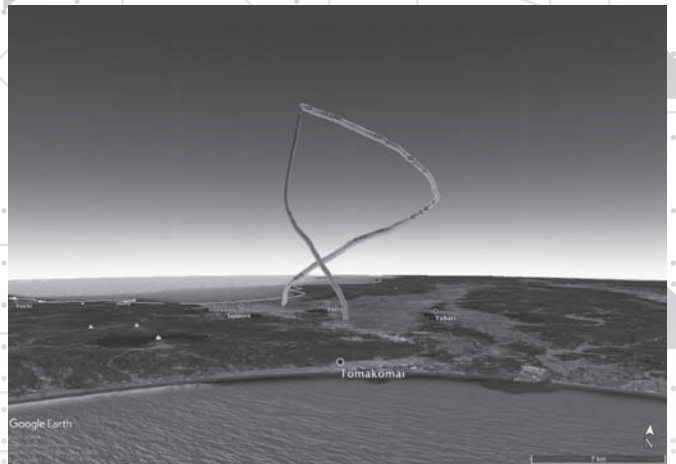
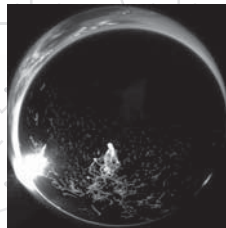
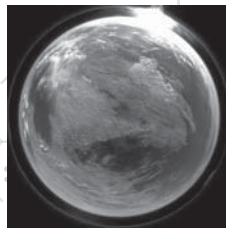
多摩美術大学美術学部情報デザイン学科 教授



space-moere.org

Sculpture to be Seen from Space,
Improvisation to be Heard from Space.

宇宙から見える彫刻、宇宙から聞こえる即興演奏



札幌国際芸術祭2017でのプロジェクト

2017年

10月5日(木) 18:30-20:00 (開場18:00)

会場:公立はこだて未来大学 講堂

定員200名/入場無料/事前申込不要

●お問い合わせ

公立はこだて未来大学
社会連携センター

TEL:0138-34-6549

(平日9:00~17:00)



公立はこだて未来大学
FUTURE UNIVERSITY HAKODATE